このプログラムは読み上げ対応用の文字プログラムです

日生劇場ファミリーフェスティヴァル2025

舞台版『せかいいちのねこ』

愛されるってなんだろう　自分らしさってなんだろう

日時 2025年8月2日（土）11:00開演

2025年8月2日（土）14:30開演

2025年8月3日（日）11:00開演

2025年8月2日（土）14:30開演

会場 日生劇場

企画・制作・主催：公益財団法人ニッセイ文化振興財団［日生劇場］

協賛：日本生命保険相互会社

ごあいさつ　本日は日生劇場ファミリーフェスティヴァル 2025 舞台版「せかいいちのねこ」にご来場いただき、まことにありがとうございます。

　　　　　　本日ご覧いただく作品は、画家ヒグチユウコさんの絵本「せかいいちのねこ」を舞台化したもので、2023年に日生劇場開場60周年記念公演として初演をしました。

　　　　　　おかげさまで、多くの方々から再演を望む声をいただき、この度、皆様にお届けできる運びとなりました。

大好きなぼっちゃんにいつまでも愛されるために、本物のねこになりたいと願うぬいぐるみのニャンコが、旅先で出会う本物のねこたちの優しさに触れて、本当の幸せを見つける物語です。絵本から飛び出てきたような舞台美術が広がる中、ニャンコやアノマロなど表情豊かな人形たちと、ダンサー扮する愛嬌たっぷりのねこたちが、あたたかい言葉や楽しい歌と踊りで、優しくも切ない世界を描き出します。どうぞ最後までお楽しみください。

公益財団法人ニッセイ文化振興財団

ごあいさつ　終わり

あらすじ　　ねこのぬいぐるみ・ニャンコは持ち主の男の子・ぼっちゃんからとても愛されています。でも、赤ちゃんの時から一緒にいたぼっちゃんはもう７歳、皆からぼっちゃんがぬいぐるみに飽きるのはそろそろだ、と言われ、ニャンコは不安を抱えます。

そんな中ニャンコは、仲間のぬいぐるみから、「ねこのヒゲ」を集めて身体に入れれば本物のねこになれる、という話を聞き、ヒゲ集めの旅に出ることにしたのですが…果たしてニャンコは、本物のねこになれるのでしょうか。

あらすじ　　終わり

登場人物　　ぼうしねこ　　黒い帽子をふかくかぶっているのはなんでかな。

　　　　　　三匹のねこ　　とってもやさしいねこたち。

　　　　　　本屋のねこ　　本屋の店主。おしゃれが大好き。

　　　　　　ぼっちゃん　　ニャンコの持ち主の男の子。

　　　　　　旅のねこ　　　ひとと暮らしながらときどき旅に出ているねこ。

　　　　　　釣りのねこ　　池に釣り糸をたらしている大きなねこ。

　　　　　　ニャンコ　　　このお話の主人公。大好きなぼっちゃんとずっといっしょにいるために、

ほんもののねこのヒゲを集めに旅に出るんだ！

　　　　　　アノマロ　　　ニャンコのおともだち。ニャンコといっしょに旅に出る。

いじわるねこ　ぼっちゃんのお家にいるほんもののねこ。すごくらんぼうでいじわる。

でも本当は…

　　　　　　たこくんとへびくん　ニャンコのおともだち。

登場人物　　終わり

出演者

Co.山田うん

山田うん率いるダンスカンパニー。ダンサー、俳優、モデル、振付家、演出家、指導者、教員として活躍するメンバー約20名が在籍。東京を拠点に国内外でのダンスパフォーマンスのほか、福祉施設や学校でのワークショップ、やサイエンスとのコラボレーションなど、革新的な活動を行っている。

ぼっちゃん　　　　　にしやま　ゆうき

いじわるねこ　　　　かわい　ろん

ぼうしねこ・友達　　いのまた　ぐれい　れいな

本屋のねこ　　　　　きはら　こうた

釣りのねこ・友達　　やまぐち　しょうたろう

三匹のねこ　　　　　にた　あきよし

三匹のねこ　　　　　すさき　しおり

三匹のねこ・友達　　くろだ　ゆう

旅のねこ　　　　　　もちづき　ひろと

人形劇団ひとみ座

1948年発足。子どもを対象にした作品やシェイクスピア作品などを上演し、伝統人形の研究と継承を活動の柱としている。代表作に「ひょっこりひょうたん島」「リア王」「ゲゲゲの鬼太郎」「どろろ」など多数。2023年に創立75周年を迎え、文楽・戯曲をはじめ、絵本・児童文学・漫画などを題材にした画期的な人形劇を作り続けている。

ニャンコ　　　　　　まつもと　みさと

アノマロ　　　　　　さいとう　しゅんすけ

へび　　　　　　　　しのざき　あき

たこ　　　　　　　　もりした　かつし

カラス・本　　　　　てるや　ななせ

オカヒトデ　　　　　さとう　あやな

さかな・本　　　　　かねこ　ゆうこ

出演者　　終わり

スタッフ

原作　　　　　　　　　　 ひぐち　ゆうこ（「せかいいちのねこ」白泉社刊）

演出・振付・脚本・作詞　　やまだ　うん

美術　　　　　　　　　　　まつお　ひろこ

照明　　　　　　　　　　　くしだ　あきよ

衣裳　　　　　　　　　　　いいじま　くみこ

音楽監督・作曲　　　　　　をの　さとる

音響　　　　　　　　　　　えざわ　ちかこ

ヘアメイク　　　　　　　　たにぐち　ゆりえ

人形美術　　　　　　　　　おがわ　ちひろ（人形劇団ひとみ座）

かぶりもの製作　　　　　　おおいし　まお

歌唱指導　　　　　　　　　かたぎり　まさこ

人形操演指導　　　　　　　なかむら　たかお（人形劇団ひとみ座）

演出助手　　　　　　　　　さいとう　りょうすけ

舞台監督　　　　　　　　　かばくら　じゅん（アートクリエイション）

舞台監督助手　　　　　　　ながしま　あんず

ほりい　もとひと

さとう　のぶゆき

すずき　ゆい

しもざわ　かなめ

大道具操作　　　　　　　　はいゆうざげきじょうぶたいびじゅつぶ

照明操作　　　　　　　　　やまぐち　ひろし

かわぞえ　まり

あーとすてーじらいてぃんぐ

音響操作　　　　　　　　　わたなべ　しげる

　　　　　　　　　やまぐち　しおん

衣裳操作　　　　　　　　　ほうり　あさみ

いわもと　ひろこ

ヘアメイク進行　　　　　　たなか　えみ（Rapport81）

人形製作進行　　　　　　　おぐら　えつこ（人形劇団ひとみ座）

大道具製作　　　　　　　　はいゆうざげきじょうぶたいびじゅつぶ

（おおはしてつお）

小道具製作　　　　　　　　ひとみざあとりえ

あーとくりえいしょん

しーこむ

人形製作　　　　　　　　　ひとみざあとりえ

照明機材　　　　　　　　　あーとこあ

　　　　　　　　　　　　　ぴーぷるぷろだくしょんぽっしびりてぃ

衣裳製作　　　　　　　　　にしぐち　まさあき

ながえ　みえこ

わたなべ　やすこ

帽子・尻尾製作　　　　　　あとりえいなどめ

舞台技術　　　　　　　　　にっせいげきじょうぎじゅつぶ

運搬　　　　　　　　　　　みやさかうんそう

機材協力　　　　　　　　　れんとしーばー

ぷろばいど

スタジオ　　　　　　　　　まりもれこーず

アーティストマネジメント　こやまだうん（うちぼりえな）

にんぎょうげきだんひとみざ（きしのまさお）

主催・企画・制作 　　　　　こうえきざいだんほうじん

にっせいぶんかしんこうざいだん

（にっせいげきじょう）

スタッフ　終わり

ご来場のお客様にお願いいたします

１　上演中は、座席から乗り出したり立ち上がったりせず、静かに座ってご鑑賞ください

２　客席内では水分補給を除き、飲食はできません

３　携帯電話やスマートウォッチ、ゲーム機など音や光の出る機器は電源からお切りください

４　客席内での写真撮影・録音・録画はご遠慮ください

読み上げ対応用の文字プログラムを終わります